

リアルとサイバーの融合で、あらゆる「つながり」の質を高めます



背景

人の活動は現実のリアル空間から、SNSやWeb会議などのオンライン空間、さらにメタバースに代表されるサイバー空間へと拡大・多様化しています。NTTでは将来のリアル/サイバーが融合する世界の基盤技術として空間・ヒトの2つの側面から研究開発を進めています。

成果の概要

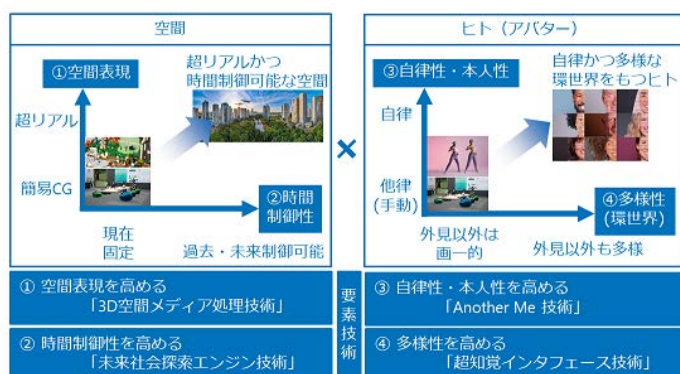
- ①3D空間メディア処理技術により、没入感の高いフォトリアリスティックなサイバー空間を実現します。
- ②サイバー空間で、自律的に活動するアバター (Another Me) を通じて、未来のコミュニケーションを可能にしていきます。

技術のポイント1

現実世界を計測した膨大なセンサデータを統合・処理することでその場の空気感まで再現する「3D空間メディア処理技術」

技術のポイント2

サイバー空間を本人性を持ったアバターが自律的に行動し、獲得した経験を還元する「Another Me技術」



この研究がもたらす未来

距離・時間・身体的な制約を超え、現実にも影響を与えるリアルxサイバーの融合空間が、新しいコミュニティや繋がりによる価値創造を促進し、多様性を受容できる豊かな社会を実現します。

関連展示

A-E20

出展企業

日本電信電話株式会社

問い合わせ先

rdforum-exhibition@ml.ntt.com